

大学間連携による教員養成の高度化支援システムの構築
－教員養成ルネッサンス・HATO プロジェクト－

チームアプローチで力を育てる大学カリキュラム

－カリキュラム開発に向けたプロジェクト実践報告－

東京学芸大学教員養成開発連携センター先導的実践プログラム部門
教育支援人材養成プロジェクト
－平成 25 年度加瀬 WG 報告書－
2014 年 3 月



研究代表：加瀬 進

(東京学芸大学特別支援科学講座教授)

<目次>

I	はじめに	1
II	加瀬 WG 発足の経緯	1
	1. 「子どもの問題支援システム」プロジェクトと第一期自主ゼミ (H22~24)	1
	2. 概算要求「東京学芸大学専門職連携教育プロジェクト」と第二期自主ゼミ (H25)	2
III	平成 25 年度加瀬 WG の活動概要	4
	1. 視察先の概要と視察先選定の理由及びねらい	4
	(1) NPO 法人み・らいず (大阪府大阪市)	4
	(2) 社会福祉法人愛隣園 (熊本県山鹿市)	4
	(3) NPO 法人ハックの家 (岩手県田野畑村)	5
	2. 参加学生の属性と参加状況	5
	3. NPO 法人み・らいず／大阪視察の概要	6
	4. 社会福祉法人愛隣園／熊本視察の概要	10
	5. NPO 法人ハックの家／岩手視察の概要	12
IV	学生の学びと加瀬 WG の課題	14
	1. 「学びのレポート」分析から①～視察・体験を通じた学び	14
	(1) 今の自分なりの立場でやれることがある、という実感の獲得	14
	(2) 「一人ひとりの将来を見据えて」子どもを支援する必要性への気づき	14
	2. 「学びのレポート」分析から②～他専攻学生との交流からの学び	15
	3. 初年度の成果と今後の課題	16
	(1) 定例学習会の設定と効果的な運営・運用	16
	(2) 学生の変化を評価する尺度や方法論の措定	16
	(3) IT 活用による「ワールド・カフェ」記録の電子化	16
	(4) 近隣三市社会資源とのネットワークづくりの強化	17
<参考資料—個人別視察レポート集>		
	NPO 法人み・らいず／大阪	18
	社会福祉法人愛隣園／熊本	42
	NPO 法人ハックの家／岩手	64